

2020年12月 定例観察会 報告書

世話人代表 山本正秋

日 時	2020年12月5日(土) 09:30~12:30			報告者：高橋光久
探鳥地	布引貯水池			天候：晴れ
参加人数	25期：5名 26期：8名 27期：6名	顧問・相談役 3名	総計 22名	ハーブ園 H298m 正午現在 10℃
観察コース	新神戸駅、徳光院、布引貯水池、ハーブ園			
観察概要	<p>山本代表より参加者の点呼、注意事項、の説明。続いて、堀池顧問より、本日の「野鳥観察」等の概要説明を受けて、出発した。</p> <p>登り口付近で、早くも、メジロの鳴き声とともに、数羽が飛び交い、まるで、私たちを、「歓迎」しているようでした。坂道、階段を進み、別荘の跡地を見ながら、分岐点を徳光院方面へ。時期的には遅い紅葉が見頃の、院内は静寂そのもので、ジョウビタキ、シジュウガラ他を観察した。樟の実は、ツグミ、ヒヨドリが好んで食べると、説明がありました。紅葉の中を、展望台へ向かい、休憩の後、貯水池方面へ行き、「猿のかずら橋」で、ハイキングルート他の説明を受けた。この頃皆様、汗ばんできて、防寒装備が不要の状態でした。貯水池に着き、思いほか、貯水量が少なく、水鳥も少ない。観察ポイントで、暫し双眼鏡で、観察開始した。カイツブリ、マガモ、ヤマガラ、カワセミ、アオサギ、カワウ、カラス、他を楽しんだ。市ヶ原との三叉路を、ハーブ園方面へ行き、コスモスが咲き乱れるなかを頂上広場に到着し、☁️合わせ後、顧問から鳥原水源地、石井ダム他で、オシドリが近くで見える等の情報を得て解散となりました。</p> <p>【観察できた☁️】 アオサギ、オシドリ、カイツブリ、カワウ、カワセミ、キジバト シジュウガラ、ジョウビタキ、シロハラ、トビ、ハクセキレイ、 ハシブトカラス、ヒヨドリ、マガモ、メジロ、ヤマガラ、 (16種類)</p>			
感想	<p>コロナの蔓延時期、家を出るときは、マスクと寒さ対策が必要と思い、防寒装備でしたが、天気にも恵まれ、事故もなく、解散となり、気持ちの良い観察ができました。</p>			
次回予定	<p>次回回会は1月11日(月) 甲子園浜です。 下見会はありません。 詳細は後日連絡いたします。</p>			

